令和4年度 教育支援の概要(R5.3.28現在)

指導課

令和4年度倉敷市教育支援委員会が判断した就学予定及び教育措置変更の児童生徒数、判断結果、 教育措置状況は次のとおりである。
※ 判断結果は、「A」「B」「C」の3段階で表している。
A:特別支援学校への就学、転学が適切である。

:特別支援学級への入級が適切である。

C通:通常学級で配慮するとともに、通級指導教室での通級が適切である。 (継通:通級指導教室で引き続き指導する。)

C:所属学級で配慮して指導する。(通級指導終了)

1 就学予定者(493名)

(1) 判断結果

区 分	A	В	C通	継通	С	合 計
本 年 度	44	119	210		120	493
前年度	38	109	190		215	552
増減	6	10	20		-95	-59

(2) 教育措置状況

\ <u>{}</u> }L						
区 分	A	В	C通	継通	С	合 計
特別支援学校	39					39
特別支援学級	3	116				119
通級指導			178			178
通常学級	1	0	31		120	152
その他	1	3	1			5
合 計	44	119	210		120	493

2 教育措置変更(1, 291名) (1) 判断結果 _____

区分	Α	В	C通	継通	С	合 計
本 年 度	42	266	223	457	303	1, 291
前年度	33	210	237	435	255	1, 170
増減	9	56	-14	22	48	121

(2) 教育措置状況

. <u><i>(</i>)L</u>						
区分	A	В	C通	継通	С	合 計
特別支援学校	34					34
特別支援学級	4	260				264
通級指導			178	430		608
通常学級	2	3	45	26	302	378
その他	2	3	0	1	1	7
合 計	42	266	223	457	303	1, 291

3 障がい種別の判断結果(就学予定者と教育措置変更の合計 1,784名)

(1) 就学予定者

種別	Α	В	C通	継通	С	合 計
知的障害	31	59			14	104
情緒障害		59	88		75	222
言語障害			121		30	151
聴覚障害	1	1	1		0	3
肢体不自由	12	0			0	12
病 弱	0	0			1	1
視覚障害	0	0			0	0
合 計	44	119	210	0	120	493

(2) 教育措置変

£ <u>更</u>						
種別	A	В	C通	継通	С	合 計
知的障害	38	88			16	142
情緒障害		177	199	366	181	923
言語障害			24	85	97	206
聴覚障害	0	1	0	6	3	10
肢体不自由	4	0			2	6
病 弱	0	0			3	3
視覚障害	0	0			1	1
合 計	42	266	223	457	303	1, 291